

# 会計管理





整理番号		901 - 1		予算事業名		会計管理費		事業区分		ソフト事業	
番号	個別事業名	個別事業数	令和4年度		令和5年度 計画額	令和6年度 計画額	令和7年度 計画額	令和8年度 計画額	令和9年度 計画額	令和10年度 計画額	
			当初予算	決算見込額							
02	会計管理費	1	4,267	4,267							
	事業期間:平成 18 年度 ~ 令和 未定 年度										
	事業概要:地方自治法や会計規則等に基づく適正な収納・支出処理や公金管理運用を行う。				実施機関 評価	拡充	評価の 理由	令和5年度から、指定金融機関への窓口収納手数料と、データ伝送サービスの費用が新たに発生する。			
	事業期間:平成 年度 ~ 令和 年度										
	事業概要:				実施機関 評価		評価の 理由				
	事業期間:平成 年度 ~ 令和 年度										
	事業概要:				実施機関 評価		評価の 理由				
	事業期間:平成 年度 ~ 令和 年度										
	事業概要:				実施機関 評価		評価の 理由				
	事業期間:平成 年度 ~ 令和 年度										
事業概要:				実施機関 評価		評価の 理由					
事業期間:平成 年度 ~ 令和 年度											
事業概要:				実施機関 評価		評価の 理由					
事業期間:平成 年度 ~ 令和 年度											
事業概要:				実施機関 評価		評価の 理由					
事業期間:平成 年度 ~ 令和 年度											
事業概要:				実施機関 評価		評価の 理由					
所管課における方向性 (自己評価)	<p>A. 新規 (予算事業の新設)      B. 継続実施 (全体として現状維持)      ○      C. 改善・拡充 (個別事業の新設・拡充)      D. 縮小 (個別事業の廃止・縮小)      E. 廃止 (予算事業の廃止・完了)</p> <p>指定金融機関は令和5年度から予定されている地方税統一QRコードの導入を見据え、紙ベース・対面ベースの事務取扱を見直す方針であるが、今まで通り金融機関の窓口で納められる市民の方のサービスを低下させないために、金融機関が新たに新たに要望される窓口収納手数料を負担する。水道使用料のコンビニ収納が可能になれば、納付書取扱件数も少し減る見込みはある。</p> <p>また、総合振込・給与振込・口座振替等の口座データ伝送について、現在使用しているISDN回線が令和5年12月に廃止になるため、後継回線としてLGWN接続に切り替える予定であるが、各金融機関につき初期費用と月間手数料が発生する。初期費用は切替時1回のみであるため、次年度からは必要ない。同じく、税公金OCR業務を十八親和銀行へ委託しているが、AnserDATAPORTへ切り替えるためのシステム構築対応費用をR5年度のみ負担する。</p>										
	総合評価 (市長評価)	<p>A. 新規 (予算事業の新設)      B. 継続実施 (全体として現状維持)      ○      C. 改善・拡充 (個別事業の新設・拡充)      D. 縮小 (個別事業の廃止・縮小)      E. 廃止 (予算事業の廃止・完了)</p> <p>デジタル化の進展と国の金利政策によって現金払いの取扱いのコストが高くなっている現状を鑑みれば、窓口収納で人の手を使って現金を扱わなければならない金融機関側の申し出にも一定理解ができるが、自治体としては全国的に同様の課題を抱えていることから、県内で歩調を合わせるとともに、出遅れることがないように対応を進めることとする。</p> <p>システム改修に関しても必要な経費としてやむを得ないものとし、令和5年度に必要額を計上することとする。</p>									

【添付資料】